

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 柴岡正将 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F  
幹事 加藤巳千彦 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

R.I. 会長  
マーク・ダニエル・マローニー

第1725回例会

会員増強・新クラブ結成推進月間  
令和元年8月22日(木)  
会員卓話

於名古屋東急ホテル  
出席計算数 会員 57名  
出席者 51名  
出席率 84.31%

前々回出席率 91.49%

例会プログラム

★委嘱状伝達式

・次年度西名古屋分区分

ガバナー補佐 照井 琴さん

★受入青少年交換学生挨拶

★春日井職業奉仕委員長

・第7回WFF(ワールドフード+  
ふね愛フェスタ)協力お願い

★会員卓話

★日本台湾短期交換留学生プロジェクト  
「日台未来のかけ橋」

受入学生来日報告

「ロータリーソング」

「大須ロータリーソング」

指揮者 前田 隆久  
ピアノ伴奏 富坂 玲子

ゲスト

受入青少年交換学生

ヘンリックソン・ウィッセル  
・オーガスト

(Henriksson Ville August)

「ニコボックス」

楽しいロータリーライフを。

柴岡 正将

台湾桃園西門RCの皆様、ようこそお越しいただきました。

加藤巳千彦・大原 敏正

横井 衛・高木 政義

杉浦 令淑・尾上 昇

岡村 隆徳・近藤 明美

岡部 快圓・林 順治

蔡さんようこそ日本へ。学生さん

引率も苦勞様です。春日井和良

台湾の皆様・ウィッセル君ようこそ。

木村 光徳

ウィッセル君ようこそ。鬼頭 茂成

ウィッセル君ようこそ。台湾ありがとうございます。

とございまして。渡辺 観永

結婚記念月です。8月24日は誕生日です。

岡部 快圓

会長挨拶

柴岡 正将



皆さんこんにちは。先週の土曜日17日に当クラブの地区補助金事業である台湾への短期交換留生のために、

堀江国際奉仕委員長、渡辺社会奉仕委員長、加藤幹事、岡村元会長、小澤元会長、大原会長エリクト、そして6人の交換留学生と共に台湾桃園西門RCを訪問してまいりました。

一部青少年の家族も含め総員16名でお伺いをしました。桃園西門RCでは、通常の例会場を私どもの宿泊ホテルへ変更、夜間例会としてガバナーまで招待され、

盛大な歓迎の会を催していただきました。そして、その折、桃園西門RCと、国際交流活動を進めていくべく友好クラブ提携の締結式を行ってまいりました。岡村会長

年度のグローバル補助金奉仕事業、また、それ以前も地区国際奉仕委員をされていた堀江さんとのつながりで、桃園西門RCとは交流を重ねておりましたが、今回友好クラブ提携をいたしましたので、皆様も台湾へおで掛けの際は是非交流を深めていただければと思います。

ちよつと、桃園国際空港のある都市のRCであります。

さて、今日は、間もなくその交流で出かけた留學生達が、11時15分セントレア到着の航空機で台湾の青少年と共に日本へ帰ってまいります。堀江さんに空港へ出迎えるに行っていたのですが、間に合えば、双方の代表者から挨拶をいただくと思います。台湾の留學生は、26日までの滞在中、渡辺委員長を中心に計画していただきました各行事に参加していただき、ホストをお務めいただく皆様、よろしくお願いを申し上げます。

また、フェアウェルパーティを26日にマリOTTホテルで行います。皆様におかれましては、お忙しいと思いますが是非ご出席をお願いいたします。世話役として本日留學生と共に来日される元会長の蔡さんだけでなく、このパーティに出席するために1泊で現会長

もお越しくださると伺っております。是非交流を深めていただければと思います。

以上よろしくお願いを申し上げます。

会員卓話

「青少年交換プログラムについて」  
地区青少年交換委員 高木 政義



ロータリーの青少年交換は、1927年デンマークのコペンハーゲンRCが米国の少年数人を受け入れたのが始まりで、1974年RI理事会で国際ロータリーのプログラムとして採択され、毎年世界で8000名を超える学生が参加する大きな事業となりました。名古屋大須RCでは1987年より青少年交換を長く続けています。実施手順としては、まず交換のための「申請書」を海外のクラブと取り交わします。「申請書」には学生の情報とその他多くの事項が記載されています。

現在実施している交換は「長期」で夏派遣です。2019年8月に派遣される学生は2018年8月

からオリエンテーションを受け、2020年7月に帰国し、その後1年間派遣候補生の指導等を行いますので3年間関わることとなります。地区には前述の「派遣候補生」「派遣生」「帰国生」に海外からの「受入学生」を加えた4グループの学生が常にいる状況です。プログラムの関係者はホストクラブ、ホストファミリー、高等学校です。地区青少年交換委員会は交換事業運営のための世話人のような立場です。この関係者のために受入説明会、三者懇談会を開催しています。現状で問題点を把握し、関係者全員で情報共有することが目的です。

予算は19-20年度の特別会計で9,676,000円計上されています。ロータリー国際大会では青少年交換関係者の会議が本大会前の二日間開催されます。派遣先地区の担当者との情報交換、交換希望の新区担当者との面会など、会議出席は事業継続に有効です。東日本大震災は青少年交換にも大きな影響をもたらしました。従来の紙を主体とした管理方法は非常事態に全く無力でした。そこで新しいシステムを開発しました。「YUSSO (Youth Exchange Support System) JpP.」学生の情報やホストファミリー、ホストクラブの情報をクラウドにアップし、被災地以外の地区メンバー

が助けることができる仕組みです。危機管理の重要性は増えています。テロの頻発など派遣先での安全性が課題となっています。危機事案対応のため地区には危機管理委員会があり基金として10,000,000円準備されています。青少年交換プログラムは運営が容易ではなく、課題も多い事業です。しかし高校生が海外での一年間の生活で大きく成長して帰国するのを見て、意義あるプログラムであることを痛感します。

**■ 委嘱状伝達式**  
20-21年度西名古屋分区G補佐ナール補佐として、照井菜さんへ委嘱状が手渡されました。



20-21年度西名古屋分区G補佐 照井 菜

**■ 受入青少年交換学生挨拶**  
ヘンリックソン・ウィッセル・オーガスト  
こんにちは みなさんはじめまして ウェルです。(以上日本語)

名古屋大須ロータリークラブの皆様、これから1年よろしくおねがいいたします。日本での体験を楽しみにしています。(以上英語)



**■ 日本台湾短期交換留学PJU日台未来のかけ橋** 受入学生末日報告  
社会奉仕委員長 渡辺 観永

例会当日の午前、今年度地区補助金事業日本台湾短期交換留学プロジェクト「日台未来のかけ橋」で8月17日に台湾へ出発した日本学生6名と共に台湾からの受入学生が来日し、空港から例会へ直行して挨拶をしました。一行は6日間日本に滞在し、高山日帰り旅行、名古屋市役所講堂や名古屋城の見学を楽しんだ後、27日に帰国予定です。

**■ 日本台湾短期交換留学PJU 受入学生**  
李佳瑜 (り じやゆ)  
張承安 (ちゃん じょうあん)  
簡煥宇 (じえん かん)  
何少騏 (は じょうき)  
簡瑠程 (じえん うーていん)  
蔡奉恩 (さい ほへん)

同引率者

桃園西門RC

蔡昌勳(さい ちゃんくんせん)

日本台湾短期交換留学PJU 派遣生

大上 晃生・林 直也  
川本 紗菜・榎田 彩愛  
渡辺 彩加・竹島慶之佑



**その他・お知らせ**

**■ 受入青少年交換学生お迎え**  
青少年奉仕委員長 大上 晃延  
8月19日(月) 本年度受入青少年交換学生ウィッセルくん(ヘンリックソン・ウィッセル・オーガスト)Henriksson, Ville August) が元気に来日しました。当日は多くの皆様にお迎えいただき、誠にありがとうございました。



これから1年間、ウィッセル君が充実した良い留学生活を送れるよう、今後とも応援をよろしくお願ひ致します。

**9月5日(木) 例会の案内**

例会参事同日 9月5日(木)  
贈場例会(協力)テックス展示会育学

於 名古屋国際会議場

例会・食事

1号館7F 展望レストラン「ハステル」  
受付/12時00分  
例会/12時30分~13時00分  
説明・見学  
2号館1F 211・212 展示室  
/13時00分~14時00分

公共イメージ向上委員会

内藤明・杉浦奈津・飯田昭夫

\*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。